

令和8年度
各務原市予算の概要（案）
～わかりやすい予算書～



令和8年度 一般会計当初予算額



620.4 億円

(対前年度当初比 ▲1.6%)

一般会計当初予算の特徴



一般会計当初予算額は620.4億円となり、対前年度当初比で9.8億円の減(▲1.6%)。

予算規模は、扶助費(+7.2億円)、公債費(+5.1億円)が増になった一方、北清掃センター基幹的設備改良事業(▲17.0億円)などにより減。なお、物価高を踏まえた公共事業や施設管理、サービス等における価格転嫁にも対応。

歳入のうち、市税は、個人所得の増加、家屋の新築や建て替え等の影響により対前年度当初比で7.2億円増の235.1億円を計上。

特別会計及び企業会計の予算額

会計	当初予算額 (千円)	対前年度比 (%)
国民健康保険事業特別会計	12,830,635	▲2.4
介護保険事業特別会計	14,283,834	+6.4
後期高齢者医療事業特別会計	5,054,717	+9.4
特別会計合計	32,169,186	+3.1
水道事業会計	4,821,516	+3.7
下水道事業会計	6,634,378	+0.5
企業会計合計	11,455,894	+1.8

当初予算総額 (一般会計・特別会計・企業会計の合計)

1,056億 6,508万円 (対前年度比 +0.2%)

重点施策

令和8年度予算は、以下の3点に重点を置いて編成しました。

1 安心・快適な暮らしを実現する事業

南海トラフ地震が差し迫り、自然災害は「来るかもしれない」ではなく「必ず来る」という認識が必要です。発災時には被害を最小限にとどめるよう、防災備蓄の実施をはじめ、防災減災事業を強化し、市民が安心できる暮らしを目指します。

また、急速に人口減少が進む中で、行政の担い手不足へ対応するとともに、DXが進展する新時代に適合し、利便性の高い行政サービスをスピーディーに提供・改善していくため、AI・デジタル技術を積極的に活用し、市民にとって便利で快適な環境の整備を進めます。

2 活力と魅力あふれるまちづくり事業

持続可能なまちであるため、定住だけでなく、移住の促進も必要です。本市の優れたポテンシャルを活かし、「住み続けたい」と思えるまちづくりを進めるとともに、市外からの移住・定住を促進する施策展開や中核エリアの魅力向上など、活力と魅力あふれるまちづくりを推進します。

3 一人ひとりを育む事業

少子化の加速は、人口減少の加速につながるため、結婚、妊娠・出産、子育ての希望を実現する際の障壁に対策を講じるなどの対応が必要です。

そのため、若い世代をはじめ、結婚を希望する方々への出会いの機会の提供や、女性・障がい者等多様な人材が働きやすい環境の整備、将来を見据えて地域資源を活用する教育施策の充実を図るなど、未来を見据え一人ひとりを育む施策に取り組みます。

安心・快適な暮らしを実現する事業

拡充

水質改善対策室・水道施設課

水質改善対策事業

1,104,761 千円

“もっと”安全で安心な水道水を安定的に供給するため、令和8年度中の完成・運用開始に向けて、全国で初となるイオン交換樹脂を用いたPFAS専用の浄水処理施設の整備を確実に推進しつつ、PFOS・PFOA等の濃度検査や曝気槽内に設置した活性炭の交換など、応急対策を含めた維持管理も着実に継続します。

新規

教育総務課・教育施設管理課・学校教育課

夏季熱中症対策事業

749,944 千円

昨今の記録的な猛暑の常態化に対応するため、小中学校の夏休み期間延長、体育館への空調設備設置の前倒し、小学校への冷凍庫（冷却グッズの冷却・保管用）の設置を行い、体育の授業や登下校時における児童生徒の熱中症リスク軽減を図ります。

新規

情報推進課・管財課

公共施設予約システム更新事業

39,570 千円

現行の公共施設予約システムがサービスを終了することに伴い、システムの更新を行います。新システムでは、現行の機能を継承しつつ、利用者の利便性向上のため、オンラインでの決済や利用者登録機能を導入します。



活力と魅力あふれるまちづくり事業



新規 都市計画課

名電各務原駅前広場整備事業

12,200 千円

名電各務原駅利用者の利便性・安全性の向上及び駅周辺の路上駐車を解消し、地域の生活環境の改善を図るため、駅前広場の整備に着手します。令和8年度は設計を行い、整備箇所等を決定します。

新規 企画広報課（現：広報課）

SNS魅力発信事業

1,639 千円

メインターゲットを名古屋圏に住む子育て世代に設定し、都市の利便性と豊かな自然を兼ね備えた暮らしやすさや、充実した子育て・教育施策などの市の魅力を、SNS広告により発信することで、本市の認知度向上や興味関心の喚起、移住定住の促進を図ります。

拡充 河川公園課

学びの森プロムナード イルミネーション設置事業

6,015 千円

本市の冬の風物詩となっている「学びの森プロムナード」のイルミネーションについて、冬だけでなく夏にも期間限定のライトアップを実施するなどして、さらに魅力あふれるスポットづくりをします。

一人ひとりを育む事業

新規 商工振興課

女性活躍推進・職場環境改善 補助事業

10,000 千円

女性にとって働きやすい環境を整備する市内中小企業等の取組を支援するため、女性専用設備の改修・設置費用やコンサルティング等に係る費用の一部を補助します。



新規 福祉政策課

那加教育福祉複合センター (さくらスクエア) 運営事業

12,549 千円

旧特別支援学校跡地を活用し、就労継続支援B型事業所、中部学院大学、あすなる教室が一体となり、市民の福祉等の総合的な推進や教育関連事業等の推進を図る施設を運営します。

新規 まちづくり推進課

結婚相談所会員であえーる事業

※であえーる（出会い+エール）

355 千円

結婚相談所会員に限定した小規模婚活イベントを開催し、成婚に向けた会員の活動を後押しします。

ずっと、もっと、各務原で。人口減少対策、実行中！

➡ ① 出会いの機会の創出

- 新** 結婚相談所会員であえる事業 [P 6]



➡ ② 妊娠・出産・子育て支援

- 新** こども誰でも通園制度運営事業 [P 10]
- 新** お昼寝用布団のサブスク導入事業 [P 10]
- 拡** 母子保健DX推進事業 [P 10]
- 拡** 一時預かり運営事業 [後-12]
- 拡** 保護者等のための保育所ICT化事業 [後-14]

➡ ③ 教育

- 拡** 各務原ものづくり見学事業 [P 16]
- 拡** 基礎学力定着事業 [後-37]



➡ ④ 移住・定住促進

- 新** ふるさとワーキングホリデー事業 [後-28]
- 拡** 空家等対策事業 [P 15]
- 拡** 移住定住ウェブサイト活用事業 [後-4]

➡ ⑤ 市内就職促進

- 新** 女性活躍推進・職場環境改善補助事業 [P 6]
- 新** 商業系職業体験事業 [後-22]
- 拡** 高校生・大学生向け市内企業見学バスツアー事業 [P 16]

➡ ⑥ 発信・誘客

- 新** SNS魅力発信事業 [P 5]
- 拡** 学びの森プロムナードイルミネーション設置事業 [P 5]



➡ ⑦ 人口減少社会への適応

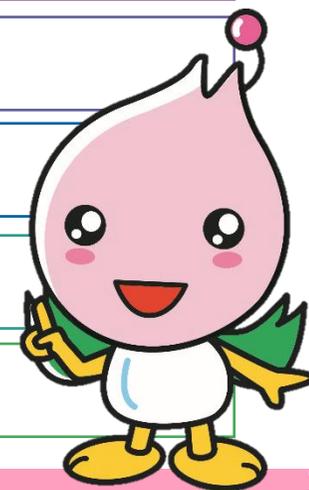
- 新** スポットワーク活用事業 [後-25]

※ 「[後-●]」の記載がある事業は、別冊「令和8年度当初予算【主要事業】」に事業概要が記載されています。

総合計画に沿った主な事業

「もっと みんながつながる 笑顔があふれる 元気なまち ～しあわせ実感 かかみがはら～」をつくるため、9つの基本目標に沿って、各種事業を展開します。

基本目標 1	みんなが活躍する協働のまち 《 市民協働 》
基本目標 2	みんなで心豊かな子どもを育むまち 《 出産・子育て・教育 》
基本目標 3	みんなが輝き彩りのあるまち 《 文化・スポーツ・生涯学習 》
基本目標 4	みんなで守る自然豊かで美しいまち 《 自然・環境 》
基本目標 5	みんなで支えあい健やかに暮らせるまち 《 健康・医療・福祉 》
基本目標 6	みんなで築く安全安心のまち 《 防災・防犯 》
基本目標 7	みんなが快適に暮らせる住みよいまち 《 都市基盤整備 》
基本目標 8	みんなで創るにぎわいと活力のあるまち 《 産業・交流 》
基本目標 9	みんなでつなぐ持続可能なまち 《 行財政 》



基本目標 |

みんなが活躍する協働の まち 《 市民協働 》



ヤングミーティング事業



まちづくり推進課 ヤングミーティング事業

10千円

.....
的確な課題解決や施策立案につなげるため、市が設定したテーマに基づき、若い世代の声を聴く意見交換会を実施します。



まちづくり推進課 まちづくり担い手育成支援事業

300千円

.....
次世代を担う若者が新たなまちづくりの担い手となるよう、体験型ワークショップを通じて、まちづくり活動に踏み出すきっかけや仲間づくりの場を創出します。



まちづくり推進課 自治会活動デジタル化支援補助事業

660千円

.....
自治会内の情報共有を効率化・迅速化することにより、自治会役員等の負担軽減及び地域活動の活性化を図るため、令和8年度から自治会向け電子回覧板アプリを導入する自治会及び区域自治会連合会に対し、初期設定費用を補助します。



まちづくり推進課 自治会地域社会活動補助事業

5,437千円

.....
自治会が行う地域の環境美化活動や自主防災活動等に必要な用具の購入費用の一部を助成します。令和8年度から補助対象を一部拡充し、制度の充実を図ります。



基本目標 2

みんなで心豊かな子ども
を育むまち

《 出産・子育て・教育 》



こども誰でも通園制度運営事業

新

こども政策課

こども誰でも通園制度運営事業

35,760千円

令和8年度から全国で本格実施される、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件等を問わず時間単位等で利用できる新たな通園制度を公立保育所2園で実施するとともに、私立保育所や幼稚園等の運営に係る費用を負担します。

拡

こども家庭センター

母子保健DX推進事業

8,053千円

令和7年度に保護者の利便性向上や相談しやすい体制の構築を図るため、オンラインで乳幼児健診の予約や相談ができるよう母子健康手帳アプリを導入しました。令和8年度は、乳幼児健診デジタル問診票を導入するほか、乳幼児健診の実施会場でタブレット端末を活用し、円滑な受診をサポートします。

新

学校教育課

小中一貫教育推進事業

599千円

将来的な学校再編を見据え、小中一貫教育の円滑な導入及び運用を目指します。先進的な学校や自治体への視察、講師を招いた勉強会などを開催し、教職員間でその効果や意義を共有しながら、調査研究を進め、本市の小中一貫教育の方針を策定します。

新

教育総務課

学校給食調理場整備基本方針策定事業

12,870千円

学校給食調理場の集約化及び学校給食の提供体制について調査・審議を行い、「学校給食調理場整備基本方針」を策定します。

新

こども政策課

お昼寝用布団のサブスク導入事業

予算計上なし

公立保育所において、希望する保護者が毎月定額の利用料金を事業者を支払うことで、お昼寝用布団が直接保育所に届くサービスを導入します。保護者が布団を購入・持参し、定期的に洗濯のために持ち帰る手間を減らすなど利便性向上を図ります。

基本目標 3

みんなが輝き彩りのある
まち

《 文化・スポーツ・生涯学習 》



ホッケー王国かかみがはら推進事業

拡 教育総務課・学校教育課・スポーツ課 部活動地域展開事業

24,592千円

少子化による部活動減少に対する活動機会確保や教職員の負担軽減のために休日部活動の地域展開を推進します。令和8年度は、休日に活動を行う全部活動が、スポーツ協会や保護者会が運営する「ジュニアクラブ」として活動します。

新 中央図書館 図書館システム更新事業

44,595千円

現行の図書館システムの契約更新終了に伴い、マイナンバーカード及び電子図書館と連携した新たな図書館システムを導入することで、Webからの新規利用登録の事前申請やスマートフォンでの利用カード番号表示などを可能とし、図書館利用者の利便性向上を図ります。

拡 スポーツ課 ホッケー王国かかみがはら推進事業

13,017千円

令和8年5月に川崎重工ホッケースタジアムで開催される「U18アジアカップ」の運営に係る負担金を支出するとともに、9月に同会場で開催される「愛知名古屋アジア競技大会」を盛り上げるためのポスターコンクールを開催し、「ホッケー王国かかみがはら」としてホッケー競技を推進します。

新 スポーツ課 市民球場スコアボード更新事業

74,178千円

夏の高校野球予選でも使用される市民球場のスコアボードを更新し、選手や観客が試合状況を確認しやすい環境を整備します。

教育施設整備推進課 新総合体育館総合運動防災公園整備運営事業

1,429,573千円

現総合体育館が抱える課題を解決し、スポーツだけでなく、にぎわいや防災の拠点となる新たな総合体育館と総合運動防災公園をPFI手法で整備します。令和8年度は、実施設計を行うとともに防災公園の工事に着手します。

基本目標 4

みんなで守る自然豊かで
美しいまち

《 自然・環境 》



アルゼンチンアリ防除事業

環境政策課



新 環境基本計画改定事業

2,894 千円

本市における環境の保全等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための指針を定めた「環境基本計画」が計画期間満了（平成30～令和9年度）を迎えるため、新たな計画を策定します。

環境政策課



親子環境教室事業

567 千円

環境意識の醸成を目的に、親子を対象とした環境保護・保全の大切さや必要性を学ぶことができる環境教室を実施します。

環境政策課



地下水対策事業

14,972 千円

硝酸性窒素等の地下水調査に加え、PFOS・PFOAの汚染状況を継続的に監視するため、県市合同モニタリング調査及び市内全域調査を実施します。

環境政策課



アルゼンチンアリ防除事業

17,385 千円

生活環境と生態系を守るため、住民と協力し、アルゼンチンアリの防除を行います。

農政課



新 緊急銃猟事業

525 千円

クマ・イノシシが人の日常生活圏へ出没した際、緊急的に銃猟を実施することができる体制を整備し、人的被害の発生を防止します。

基本目標 5

みんなで支えあい健やかに暮らせるまち

《 健康・医療・福祉 》



eスポーツを活用したフレイル予防事業

拡 生活支援課 ひきこもり支援事業

20,245千円

ひきこもり状態にある方やその家族を支援するため、ひきこもりに関する相談支援や自宅等へ訪問するアウトリーチ支援、気軽に参加できる居場所づくりを展開します。令和8年度からは総合福祉会館内に新たな拠点を設け、社会参加のきっかけとなる環境整備を進めます。

拡 健康づくり推進課 ICTを活用したフレイル予防ウォーキング事業

10,590千円

スマートフォンアプリを活用したウォーキング事業を実施することで、市民の健康づくりを推進します。令和8年度からは新たに、より多くの参加者の運動習慣定着を図るため、継続率の向上につながるアプリ機能を追加します。

新 健康づくり推進課 東海中央病院によるフレイル健康測定事業

1,809千円

65歳未満の方も対象に含めたフレイル予防事業として、センサーによる姿勢測定機器などを活用し、市民が楽しみながら取り組む健康測定イベントを実施します。

拡 健康づくり推進課 eスポーツを活用したフレイル予防事業

4,576千円

eスポーツを通して参加者同士のコミュニケーションを図り、フレイル予防を推進します。令和8年度は知見の深い講師を招いたイベントを開催し、初めてゲームに触れる方でも気軽に参加できる環境整備を進めます。

基本目標 6

みんなで築く安全安心の
まち

《 防災・防犯 》



防災啓発イベント事業



消防本部

消防施設適正配置等調査事業

5,478千円

今後の消防施設の再編を見据え、最適な施設の配置を検討するために必要な調査を実施します。



防災対策課

災害リスク対策支援事業

2,368千円

全国的に激甚化している集中豪雨等への対策として、民間気象事業者独自の雨量観測データ等を活用したピンポイントの気象予測情報や、72時間先までの災害リスク情報等の提供を受けることで、風水害に対する防災体制を強化します。



防災対策課

防災備蓄品充実事業

14,535千円

避難所における良好な生活環境の確保に向け、備蓄倉庫内の食料や資機材等の充実を図ります。また、従来備蓄されていたアルファ化米から、すぐに食べることができるレトルト米への切り替えを順次行います。



防災対策課

防災啓発イベント事業

393千円

遊びながら楽しく防災を学ぶことをコンセプトにしたイベント「いつものもしもCARAVAN」を市民公園周辺で開催します。



教育総務課

小中学校体育館防災Wi-Fi整備事業 20,158千円

災害時の通信環境の確保と、教育現場におけるICT活用の促進のため、小中学校の体育館に無線LAN環境を整備します。



基本目標 7

みんなが快適に暮らせる
住みよいまち

《 都市基盤整備 》



市民公園等利活用事業

拡 まちづくり推進課 建築指導課 空家等対策事業 3,902千円

市空家等対策計画に基づき、「空家等発生の予防」・「空家等の適正管理」・「空家等の利活用」を進めるとともに、管理不全空家等、特定空家等に対しては、法に基づいた行政措置を行います。

令和8年度から、所有者等不在の空家等に対して財産管理制度を活用するなど、さらなる対策を推進し、利活用につなげます。

河川公園課 桐野公園整備事業 45,800千円

桐野公園南の土地に新たに貯留機能や駐車場を配置した公園整備を行うことで、さらに利用しやすい環境を整備します。

河川公園課 市民公園等利活用事業 121,578千円

市民公園等の環境整備のため、市民公園の施設更新の設計を実施するとともに、西トイレのリニューアル工事を実施します。

都市活力創造課 ふれあいバス運行事業 247,232千円

市民の身近な交通手段であるふれあいバスを運行します。令和8年度は、稲羽西線と稲羽東線の乗り継ぎ時間について、運行ルートの変更とダイヤ改正を行うことで改善を図ります。

拡 河川公園課 雨水施設整備事業 803,299千円

全国的に激甚化している集中豪雨等での浸水被害を軽減するため、雨水幹線、雨水貯留施設等の整備による雨水浸水対策を講じます。

令和8年度は、新たに三井第1排水区（那加一小・那加三小区域）等の対策に着手します。



基本目標 8

みんなで創るにぎわいと
活力のあるまち
《 産業・交流 》



御膳粉ブランド化推進事業

拡 商工振興課 高校生・大学生向け市内企業見学バスツアー事業

3,351千円

製造業に関心を持つ高校生・大学生を対象に、市内企業を巡るバスツアーを開催します。令和8年度からは対象高校や保護者向けツアーを拡充して実施します。

拡 農政課 各務原にんじん啓発事業

741千円

地域ぐるみで本市の特産品である「各務原にんじん」の需要拡大や地産地消を推進するため、ぎふ農協、商工会議所、東海学院大学等と連携しながら、各種啓発事業を展開します。令和8年度からは、岐阜地域の特産農産物を「ぎふベジ」としてブランド化を進めるとともに、地場産品を積極的に取り扱う飲食店等を地産地消推進の店「ぎふ〜ど」として認定します。

新 農政課 御膳粉ブランド化推進事業

115千円

御膳粉（各務原市産特別栽培米）のブランド化と生産拡大を目指していくため、JAぎふや岐阜農林事務所と連携のもと、御膳粉プロジェクト会議に参加するとともに、小学生を対象とした収穫体験等を実施します。

新 商工振興課 商品魅力向上セミナー事業

222千円

市内企業の新規顧客獲得を支援するため、商品の魅力をPRする手法を学ぶセミナーを実施します。

拡 商工振興課 各務原ものづくり見学事業

690千円

市内の小中学生を対象に、将来の目標や夢を持ち、郷土愛を育むことを目的とした市内のものづくり企業を見学する機会を提供します。令和8年度からは、保護者同伴のコースを新設します。

基本目標 9

みんなでつなぐ持続可能なまち

《 行財政 》



セミセルフレジ導入事業

拡 人事課 職員採用促進事業 2,728千円

民間企業の採用で広く利用されているSPI（適性検査）を活用した職員採用試験の拡大や、試験の実施時期の見直しを行い、優秀な人材の確保につなげます。

拡 人事課・管財課 カスタマーハラスメント対策事業 6,111千円

全国的な課題となっているカスタマーハラスメントへの対策として、対応方法を学ぶ研修の実施に加え、令和8年度は自動音声アナウンス付きの通話録音機器を導入し、職員が安心して働くことができる職場環境の整備を図ります。

✈ 企画広報課（現：広報課） シティプロモーション事業 1,141千円

移住定住等を促進するため、イベントやパンフレットを通じて本市の魅力を市内外へ広く発信するシティプロモーション事業を実施します。

✈ 情報推進課 生成AIシステム運用事業 1,540千円

庁内業務の効率化を図るため、文書や資料の作成などで活用できる「文章生成AIシステム」を運用します。

新 市民課 セミセルフレジ導入事業 3,371千円

窓口の混雑緩和や現金収受ミスの防止等を目的にセミセルフレジを導入します。



各務原市役所

〒504-8555

岐阜県各務原市那加桜町 1-69

TEL 058-383-1111 (代表)

HP www.city.kakamigahara.lg.jp

